

相対攪拌方式による大口径深層混合処理

- KS-S・MIX工法 -



臨海地区において国際競争力のある都市計画を策定するに当たり、施設の用途や重要度に応じてさまざまな液状化対策が検討されました。液状化時の地盤変形や沈下を抑止するため、大口径の深層混合処理工法が計画され、相対攪拌方式のKS-S・MIX工法が採用されました。

KS-S・MIX工法の特徴

高トルク電動機によって大口径改良体を造成できる

硬質な地盤への適用が可能

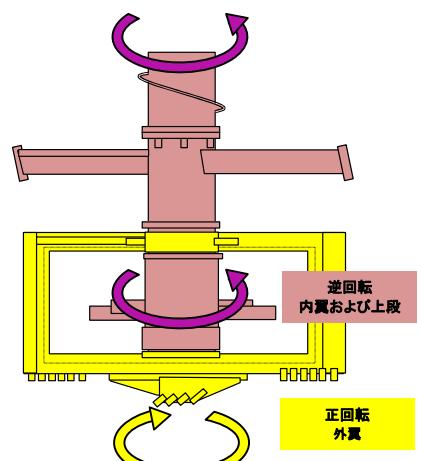
外翼と内翼の相対攪拌によってバラツキの少ない高品質改良体を造成できる

平面的攪拌から立体的な攪拌

供回り・連れ回りの防止

外側の鉛直翼による側方変形遮断

従来工法に比べ小さい水平変位



○施工目的

液状化が発生した際の関連施設の変形及び沈下を抑制する。

○施工概要

項目	数量・仕様等
施工数量	杭長13.3m（32本）, 杭長14.3m（8本）
改良径	φ2000mm
設計基準強度	Fc=1000kN/m ² , quf=2410kN/m ²
改良材添加量	高炉セメント 220kg/m ³ W/C=100%

〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6

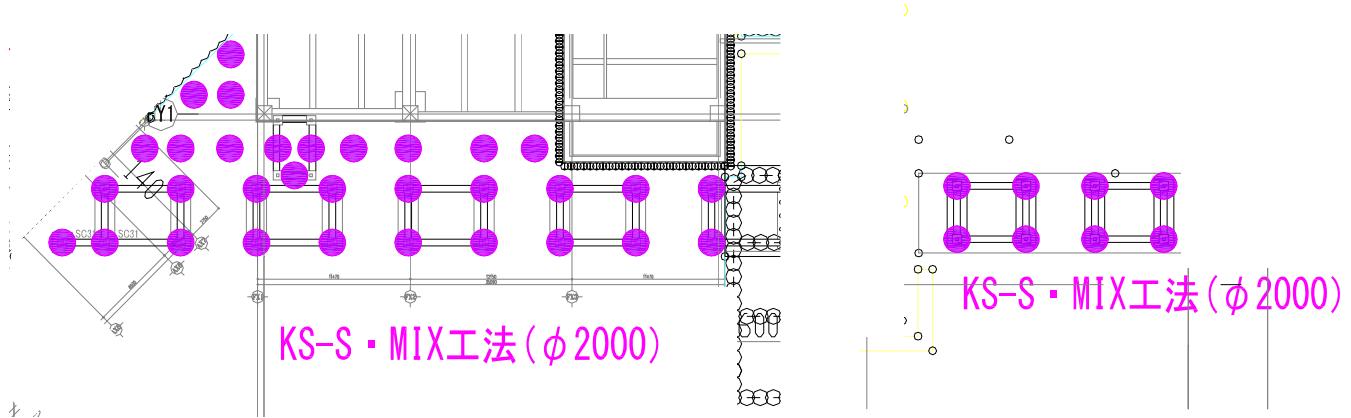
TEL : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)
FAX : 03-5825-3756
URL : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>
E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp



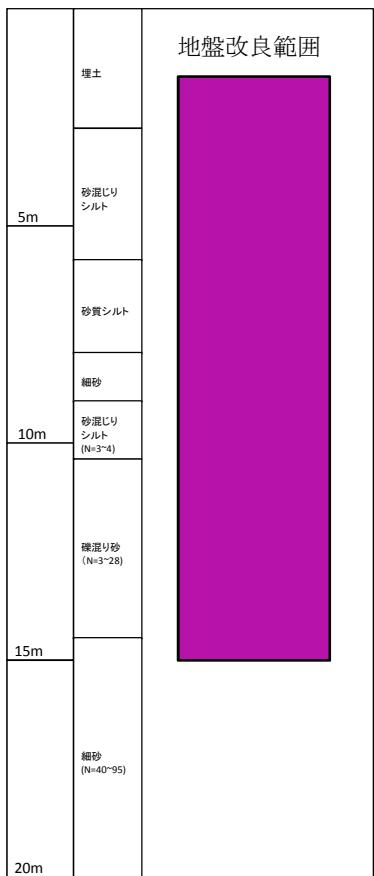
三信建設工業株式会社



平面図



土質及び改良範囲



相対攪拌装置



施工状況



施工管理画面

〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)

FAX : 03-5825-3756

URL : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp**三信建設工業株式会社**